(一)　日刊（除月曜）　昭和21年6月1日（第3種郵便物認可）　昭和24年2月28日第2388號特別扱承認省輸運　いわき民報　夕刊　昭和24年10月30日（日曜日）　第1061號

いわき民報

社報　登
所　原
行　電381・176 1222
發　民
48　田
町　わ　き印人
集　い　行
發　平市田町
編　平市白銀町電一〇九八

小額月賦販賣
ツガミミシン（ツガミミシン）
トミミシン（トミミシン）
コクサイミシン（コクサイミシン）代理店
鈴木ミシン商會
平市白銀町電一〇九八

原案無修正で可決

採める土木委員會は流會

平市の定例市會は二十八日午後一時より公會堂日本間に開き昨報の如く追加更正豫算案並に水道使用條令一部改正の件を審議、各委員會に附託したのち委員長からそれ〳〵報告あり原案をそのまゝ承認して散會に移り第二、第三兩中學校促進委員會を設けることにし大選は市長一任として午後四時十九分閉會した

この日金古議長はへんとう腺のため病缺、松本副議長が議長席につき議事を進めたが各委員長の報告あつても土木委員會からの報告がないので松本副議長より佐藤委員長に對し發言するよう求めたので佐藤委員長が立ち『委員會を招集したところ大野、大塚の兩委員のみ參集して他は應じなかつたため委員會は過半數に滿たず流會になつた』と說明議長は更に委員會に應じなかつた委員側の意見を求めた、これに對し石田委員が『過日の市政懇談會で發言した佐藤委員長の言により不信任案が通つている以上吾吾は佐藤委員長の招集には應ずるわけには行かない』と發言あり齋藤、小松、花澤の各委員から同感である旨發言あつた、これで流會になつた土木委員會は全員委員會の形で開き本會議に先立ち全議員で審議したがこのまゝで進めば同委員會は招集される度に不成立に陷入るのではないかと見られ各方面から注目されるに至つた

佐藤委員長談

右について佐藤土木委員長は次の如く語る

過日の市政懇談會で第一小學校が曲つていると云つて不信任案を出されたけれども事實曲つているものを曲つていたと云つてなにが惡いのか、若し曲つていないたことを正直に市民の前に報告したことが氣に食わぬと過般の市會で委員長不信任案を可決し佐藤議員いぢめにかかつたわけである、處が佐藤氏はこんなことで委員長を辭退する理由はどこにもないし規程にもない、から今以つて現職についている、市長派の土木委員は不信任の委員長の命令には從うことが出來ないとの招請に應じないわけであるが、まことにこうした圖をながめると馬鹿氣ていて物が言えなくなる學校建築が眞すぐに建つたことも曲つて建てたこともこんなことは土木委員會の機密でもなんでもない、これを機密だと云う人々は異い物に蓋をしようとする爲に機密と云う酒落れた言葉で誤魔化さうとするのである、こんな

民報論壇

平市政の墮落

田原登

平市會の小兒病は今もつてなおらず益々重症に陷入つている―廿九日の市會で佐藤源吉土木委員長が土木委員を招集した處大野、大塚兩議員しかこれに應じなく他は集まらないので結局土木委員會はお流れになつた、これは佐藤委員長が第一小學校が曲つて建てられ小供だましの遁り方で市民は納得が行く筈はない、第一小學校建築が曲つて居りしかも不正建築であることは一見して誰れが見てもなづけるのである、むしろこの建築は大きな失敗であつたと市長は市民に陳謝しなければならぬ義理合に在るのである

斯うした市政は正しい明朗な市政とは言えない、正直な者が馬鹿を見ない政治でなければならない、佐藤委員長の招集に應ずるものは一人もなかつたと云う事は佐藤委員長の人選は不信任の委員長の命令には從うことが出來ないとの招請に應じないわけであるが、まことにこうした圖をながめると馬鹿氣ていて物が言えなくなる學校建築が眞すぐに建つたことも曲つて建てたこともこんなことは土木委員會の機密でもなんでもない、これを機密だと云う人々は異い物に蓋をしようとする爲に機密と云う酒落れた言葉で誤魔化さうとするのである、こんな

炭勞案を檢討に決る

三回目賃金交涉更に續開

第三回目の專門委員會による連盟對炭勞との賃金交涉は二十八日午前十時半から勞働會館に開き賃金を決める炭價の點で兩者の主張が對立、連盟は省納炭を基礎にするというに對し炭勞は一般營業用炭もふくめての總體的な炭價を出したが結局、連盟側で折れ、炭勞案を檢討することに決め、二十九日午後一時から市勞働會館に續開

本年中に四箇所で

社會教育大會開く

きよう關係者打合會で決る

好間村下好間字大舘嘉田哲應（二六）さんは平市田町で二十八日午前中カバンをのせた營業用自轉車盜難にあつたがこの自轉車は材木町古物商安田淺次さん前の道路上になげすてゝあり、カバンは平二中附近道路に現金二千円をぬきとられなげ捨ててあつた

盜難の自轉車

好間村下好間字大舘嘉田哲應（二六）さんは平市田町で二十八日午前中カバンをのせた營業用自轉車盜難にあつたがこの自轉車は材木町古物商安田淺次さん前の道路上になげすてゝあり、カバンは平二中附近道路に現金二千円をぬきとられなげ捨ててあつた

石炭の利用懇談會

一日開く　啓蒙に主眼

平石炭局では石炭の有効需要を擴大する爲の對策として來月一日午後一時から同局會議室に『石炭利用懇談會』を開き、石炭利用に就いての調査研究を行い、これの普及化に適切な措置を講ずることになつた

從來同局に設けてあつた低品位炭利用協議會は、主に低カロリー炭の利用研究にのみ主力を注ぎ、技術者だけの研究機關であつたが、今後は常磐炭全體の需要擴大という見地から局、東部石炭協會、炭業會、縣會議員、生產者、消費者、販賣業者等の中石炭の利用問題に關係のある人達を集め、家庭用炭としての利用方法、自動車代燃としての利用方法、低質炭の利用方法、石炭の利用に關して一般の認識を深めるに必要な啓蒙宣傳を行う等自發的な常磐炭の販賣分野の開拓に對する局の新しい積極的な動きとして注目されている

二中生五名檢擧さる

寄怪な紛失事件續發

平第二中學校の職員室で最近奇怪な紛失事件が續發して問題となつている、即ち管波教官は八月二十六日手提かばんに入れておいた校友會費等一方四千余円、松本事務官が七月二日に机の中に保管しておいた職員積立貯金八千八百円のうち三千八百円が盜れたのを始め前後四回に亘つて數回の紛失事件が職員室に起つたものと今まで內部でひたかくしにしていたものがようやく表面化して來たわけであつたがその矢先、今度は同校生徒

一中文化祭

盛會に終る

平一中の文化祭は二十九日朝八時半から全校舍に生徒の作品展示會、バザー、食堂、藝能等各部門に亘り趣向をめぐらして開き、開會と全時に父兄等參觀者が場內にあふれて盛大に行われた、市內高校文化祭の食堂は客引きがうるさすぎた故か一般に嫌われて閑散だつたが此處ではPTAの應援で大變賑やかな生徒達はバンの追加注文などで大童であつた

泥にまみれて歡聲湧く

盛會に鐵道家族慰安運動會

平鐵道俱樂部の家族慰安運動會は二十九日午前九時から平商高で開き前日の雨に泥地となつたグランドに絕好の驛員家族らが入り交つて歡聲がわき、マイクから流れ出る音樂と共におそ秋の空に響いて終日盛大に行われたが、驛各合せ、列車組成競走等さすがに外では眞似の出來ない思い、つきの競技で觀衆の拍手を呼んだ、又バン喰い、大福餅喰い競走では一寧をとるよりは二つ喰つた方がよいのかもぐもぐと他の分を平げたものもいた

なお三十日も續いて行われる

好間に破藏

被害十五萬圓

好間村北好間農業小川サキ（六九）さん方では二十八日夜十藏を破られ衣類五十點時價十五万円相當を盜まれ平地區署に屆け出た

自轉車を詐取

磐崎村西郷土工酒井正平（二六）は昭和二十一年十一月頃同村下湯長谷の自轉車修理業柳沼傳さんから後で拂うからと僞つて自轉車一台時價六千五百円相當及び現金三百円を詐取したことが判り二十八日朝九時頃平地區署に捕まつた

衣類泥賣込

中檢擧さる

好間村北好間農業小川サキ（六九）さん方では二十八日夜十藏を破られ衣類五十點時價十五万円相當を盜まれ平地區署に屆け出たが、同村雜貨商酒井良吉さん方に賣りに來たことから足がつき平市署に捕まつた

華道展開く

二、三日の兩日

三翠流みどり會主催華道展は來月二、三の兩日本社ホールで開く、二日は先崎翠峰氏指導の研究日三日は一般觀覽日で入場無料

日米親善野球ニュース

特報　來る

シールズ對西軍

（西宮球場）

シールズ對日本オール

（甲子園球場）

上映　世界館

同時上映　密林の野象狩　透明人間現わる

天氣予報

十一月一日【今晩】北よりの風曇、山添い地方は一時雨【明日】北よりの風朝のうちは曇小雨がばらつき後よい方に向い午後は晴れたり曇つたりの天氣、海上沖合はまだうねりがある

精神科
平市才小路
新田目醫院
電話15番

宅地家屋
貴賣物多
鶴翔屋商會
平市三丁目

タイヤ、チューブの豫約は
十月二十五日より十一月七日迄です
優秀な品を自由に選擇出來ます
フタバ商會
平市新川町郵便局前

新設電話
☆……☆
☆……☆
記取つて電話帳におはりつけ下さい

開店一週年記念
大サービス
庫拂い品大廉賣
大人セーター……150円
ミヤコ……200円
大人チヨツキ……80円
大人サルマタ……100円
大人ランニングシヤツ……50円
婦人セーター……300円
小供セーター……100円
オチヨンコ……100円
子供ズロース……50円
帽子……20円
其他掘出し物豊富
平市三丁目
やまと百貨店

電話使用區分

番號	區分
612	ブラジル部
782	部
132	部
1	社長及び編輯
	營業

八四町田市平
社報　民報　いわき

秋のレクリ週間參加

展示會

主催　平商等洋裁學院
後援　平市レクリ協會
會場　平商等洋裁學院（平市紺屋町二一）
日時　十一月三日　四日　二日間　午前九時より午後四時まで
服裝文化祭
△出品＝一〇〇〇點以上
△バザー＝洋裁科　編物科　多數出品
歡迎＝自由觀覽＝

＝日曜特集＝

店頭を美しき麗に飾る
生地類の値段調べ

赤とんぼもとび交い、町も村も秋が深くなって參りました終戰後今までどうやら間にあわせていた衣類もそろ〳〵秋風が身にしみてきてわびしくなっているのに町の呉服店には目も覺める樣なとりどりの布地が並び洋品店はマフラーズボン、帽子ときれいに陳列されて人待ち顔ですが、さて今年の賣れ行き、値段はどうでしょうか、みなさんと平市の店舗をめぐってみましょう

生地の部

〔呉服〕イ銘仙千五百一二千八百円程度で珍紵とかカピタン織のものが流行しているロ、結城、大島三千五百一四千円ハ、錦紗三千一六千円、ちりめん三千五百一六千円內外ニ、裏もののみ五百一千二百円人絹六百円、富士絹千八百円

〔生地〕ガラ紡三百五十程度中紡四百円紡毛五百五十円サージ三百一六百円、メルトンカシミヤ七百円內外

賣行きを見ると反物では三分の二が銘仙、次に錦紗ちりめんの良いものの順で柄も品も良くなっているのに拘らず昨年より賣行きが悪い

生地ではズボンや背廣にするサージが一番良く捌ける

二十一、二年はお百姓の買手が多かったがこの頃は町のお客樣が增えた手にとるだけで購買力は隨分減ってきたとのこと

洋品の部

〔男もの〕イ、三つ組、ウール地又はサージで安いものは粗毛で注文に應じた仕上り品六千一八千五百円　布地で一ヤール四百五十一七百円、裏地百五十一二百五十円位、それに仕立代が丸公で千八百六十円とあるから昨年あたりから較べると三、四千円の價下りにも拘らずさばけ方も尠くて、人体に着せられたまま合着の背廣が冬を迎えているロオーバ地一ヤール五百五十一八百円、仕立上りは矢張り七千一八千円位になるハ、毛糸製品、一ポンド七百円一千二百円位で袖なしのチョッキが四百一千円內外、セーター七百二十一二千円位で相當シャレたもので毛質もよくなっているニ、併し防寒用にはメリヤス類の下着ものの方が實質的で賣行きもよいとのことズボン下が六百五十一千円シャツ五百五十一千百円程度ホ、ジャンパー及びズボン、ラグランの体裁の良いジャンパーが四千四百円と正札つきで下っているが『三千円のジャンパーがどこ〳〵にあった』と品定めしているご夫婦がいた、ズボンは八百一二千五百円の廣範圍の値段だが八百円でも學生などには强くて良く千二、三百円位のものが賣れ行きがよいと云う

〔女もの〕イ、灰色地に赤の格子で紡毛のもの勿論ニュールックのスーツ四千七百円ロ、防寒コート千五百一三千円紺、茶、えんじの無地ものでまだ入荷してから一枚もうれないと云うお店もあるハ、ショール二千円內外、又ショール生地として一ヤール二百五十円のものもあり刺繍でもすれば立派に安いものが出來るためか生地の賣行き良好ニ、毛糸製品、チョッキ五百円セーター八百一千円位の既製品手編の二千五百円と云う赤地はさすがによいものホ、靴下ソックス八十一百五十円、ストッキング人絹二百五十円、絹五、六百円ナイロン八百円が相場へ、マフラーは三百一五、六百円まで ト、足袋は大人もの百五十円一六十円（子供もの）

子供の部

四、五才位の上下（レキングス又はパンツ）千三百一千五百円綿入れの袖無四百五十円上被り洋服三百一千円位

總じて冬ものの賣行きは惡くあってもぐっと安いものばかりで何と云っても若いハイカラな娘さんに生地ものが出ると云う、なお既製品は昨年のものがまだ賣れず下落している金詰りとデフレの用心の爲か客足は繁くともさっぱり捌けない現狀である

平市財政白書
豫算一億九十三萬圓
不斷の努力で福利施設

平市では財政白書とも云うべき九月三十日現在の平市財政狀況說明書を發表したこの白紙は

△財政一般について△二十四年度歳出豫算費目別累計△二十四年度歳入豫算費目別累計△二十四年特別會計歳入歳出豫算費目別累計△二十四年度歳入歳出現況內譯△二十四年度特別會計歳入出現況內譯△市債及び一時借入金△市財産現在高調の八項目に分れている、うち財政一般について、二十四年度歳出豫算費目別累計表、同歳入費目別累計表、二十四年度特別會計歳入出豫算費目別累計表は次の通り

【財政一般について】

終戰後茲に四年を閲しわが國は漸く敗戰後の壞滅的狀態より脫したのであるが眞の復興再起に至るには今後なお幾多の難關に遭遇することを免れないであろうことは申すまでもないのであります。茲に發表されました經濟安定九原則並にシャウプ報告書について見ましても國家經濟の基盤となるものは地方財政の確立であるので地方財政の自立と云うことが强く要望されているのであります。

隨ってこれが實行には今後あらゆる面で一層の困難と耐乏の生活が要請されその道がいかに苦難に滿ちていようとも私共は國家の施策と相呼應して之れが達成にあらゆる努力を拂い市民各位と共に市政の上に具現したいと考えている次第であります。

而して昭和二十四年度の本市財政狀況は別表に示す通り年度當初の豫算總額一般會計特別會計を合格して五千五百八十三万九千餘円でありましたが本年九月末日現在では一億九十三万七千円餘となり當初豫算に比べ四千五百九萬八千円餘の增額を示し實にぼう大なものとなったのであります。

これは直接又は間接に市民の負擔となるわけであってこの貴重な負擔によって市の發展と市民の福利になる施設に充當することにつき常に財政の運營に特別の注意を拂うと共に支出の節約し收入の增加にできるだけ餘剰を鬪り福利施設に充てたいと存ずる次第であります。

次に地方公團体は地方民の手によって自主的に自治行政の運營を行うのが本筋であり且つ又前述したこの大豫算は直接又は間接に市民の負擔となるのであるから豫算がどんな面に使われているかと云うことに關心を持って戴きたいと同時に市民各位の深い御理解と御協力とにより今後の難局に當りたい所存であります

【昭和二十四年度歳出豫算費目別累計表】（數字は當初豫算、括孤內は九月末現在の合計】

△議會費五七七、九〇〇円（二五七七、九〇〇円）△役所費一四、二二〇、八八一円（一九、四三二、一五六円）△警察消防費二一、一〇八、六二〇円（二一、五二六、九五七円）△土木費一、四七九、〇五八円（三、四四九、〇五八円）△教育費三、三八〇、二九九円（一五、五八四、八八五円）△社會及勞働施設費六六五三、八五八円（一九、七七四、九七四円）△保健衛生費一、六二九、五〇〇円（一、九三九、六九〇円）△産業經濟費一、〇三四、六六九円（三、一〇八、六六九円）△都市計畫事業費三、一七九、三一一円（四、八六四、三七六円）△財産費三三六、三三一円（一三三、八三三円）△統計調査費一〇七、一〇〇円（一二七、八〇〇円）△選擧費二〇九、二四八円（二二四九二八円）△公債費八四三、七九四円（一、八七〇、七九二円）△諸支出金一、三七八七〇〇円（一、七八四、〇九五円）△豫備費五〇〇、〇〇〇円（九〇〇、〇〇〇円）△計四六、五二九、二六九円（八六、三八九、一一三円）

【昭和二十四年度歳入豫算費目別累計表（數字は當初豫算括孤內は九月末現在の豫算）

△市税三六、七一四、一〇一円（五八、〇〇〇、〇一四円）△縣税附加税二、五一七二〇六円）三九、八九四、九六〇円）△獨立税五、一七九七六〇円（六、五九三、四五〇円）△目的税一、九五六、九七八円（四、四五一、三四七円）△地方配付税七、〇〇〇、〇〇〇円（七、〇〇〇、〇〇〇）△舊法による税收入六〇、一五七円（六〇、二五七円）△公企業及び財産收入三七、二二二円（四、四〇二、二二三円）△分擔金及び負擔金二〇〇円（二〇〇円）△使用料及び手數料七三二、八一六円（七三二、八一六円）△國庫支出金五、七九二、八三五円（九、八五三、〇八一円、△縣支出金二、〇二六、〇四五円（四、五四三、九三三円）△寄附金一四五、六三二円（五、五三八、六三二円）△繰入金二〇、〇〇〇円（二〇、〇〇〇円△繰越金一〇〇、〇〇〇円（一〇〇、〇〇〇円）△雜收入九六〇、四一八円（一、五六〇、二二五円）△市債（一、六三八、〇〇〇円）△計四六、五二九、二六九円（八六、三八九、一一三円）

【昭和二十四年度特別會計の歳入歳出豫算費目別累計表】（數字は當初豫算、括孤內は九月末現在豫算）

△水道事業費三、四七六、二七八円（四、三三六、一七八円）△國民健康保險事業費四、五一八、一〇五円（八、八九五、五〇〇円）△瓦製造工場事業費一、三三六、四〇〇円（一、三三六、四〇〇円）△計九、三一〇、六八三円（一四、五四八、〇七八円）

內郷の裸祭り
五日の夜中に擧行

內郷村大字御厩靑年會では十一月五日午前二時から恒例の『內郷裸祭』を催す、この祭は靑年會員約三十名が早朝水垢離をとり裸でカグラをかつぎ町內をねり步くといったもので町內は例によって大賑いであろう前日の四日には午後六時から御厩小學校講堂に『まこと會』主催による演藝會を開く

映東 一日より 愛染草 世界館

茂（上原）は金の爲賴子（目黒）と結婚する事になりバーで銀子（水戸）に會う、銀子も金のつかり、賴子の兄利彦（船越）と結婚する事になっておりお互いの身の上をかなしむ、賴子には戀人神崎がいるが神崎は賴子の十万円の小切手を渡される、秋晴れの日に二組の結婚式を同時に擧げら…當日神崎は寫眞屋に化けて來ているが神崎の本心を知った茂はこんな馬鹿げた芝居をやめようという、その一言で銀子は自分の立場を知り夕方新橋驛での再會を約して茂とは別々に式場から失踪するそして…婦女界連載中の川口松太郎原作かりそめの初夜の映畫化監督田中重雄

いわき俳壇
ゆがわ俳句會

長き夜の湯槽に浸りねむき子と
水汲みの子が桑畑に秋の雲　小川八十
曼珠沙華言愛らしき兒がをりぬ
野分跡の人なつかしき夕べかな　田中水穗二
陽の下のうごくものなし　卅秋水
野の秋の夕日はさびれちぢろ鳴く　片川 園
蚊張のかん觸れて音あり夏はつる
野分やみのこれる月の靜けさよ　小野磐泉
眞夜覺めて夢の記憶にりんごむく
夕もずやみとり疲れを縁に立つ　遠藤楨女
起重機の音の重さに霧うごく
もず鳴くや斜陽にぎらと光る蔽　星 肌男
霧晴れてアカシヤ朝の日に靑し
爽やかや家兎のめ紅く朝を澄む　猪俣聖志

捕物實話 怪盜小松三治（八）
喜久地寒

木口探偵長を前にした賊は『お前のような田舍刑事のぼんくらにやあ、一言も答えられねえ、署長に合せろ―俺の正体を知って驚くなよ―何だえこの人集りは、見せ物ぢやねえや』と八方に當り散していた。

翌朝木口探偵長に笠田刑事の二人は、刑事部屋で昨夜の怪盜を前に

『お前のようなチンピラ泥棒は、調べるのも煩らわしいが役目だ、調べてやるから返事をしろ。』

『何ッ―チンピラだって？―聞いて驚くない』

『泥棒野郎の言うことにいちく驚いていたんぢや役目がつとまるかい』

『オイ―金澤刑ム所破りの小松三治というのあ俺だ』

『なあんだ、年期もつとめあげられねえで、ズラしを（逃走して）來た野着野郎。』

『上野驛前のドヤを荒して見つかり、警視廳の猫郎共に取り圍まれて屋根傳いにズラして來たのも俺だ』

『鼠みたいな奴だな』

『岐阜のサッ（警察）をズラして來たのも俺だ』

彼の性格と、異狀心理を巧に摑んで逆に逆にと出て調べると進めて行った二人の刑事に彼はすっかり泥を吐いてしまった。

『田舍刑事と見て、馬鹿にしたのが俺の誤りでしたよもうこうなりや木口の旦那、手錠破りの祕傳も公開して行きますよ。』

と二人の前で手錠破りの實驗までして檢事局に送られて行った。

この恐るべき怪盜の正体は

金澤市〇〇町生れ
强窃盜前科四犯
小松三治
當時四十二才

であった

金澤刑務所破りそれに東海道沿線、關東北裏日本にかけて彼の荒した事件は强窃盜七十余件であった。敗戰の色も暫く濃くなって來た、昭和二十年の春新聞の三面下段の方に＝破獄常習犯又も脫獄計畫＝の見出で彼が仙台刑務所に火を放って脫走を圖ったが果さなかったという內容が報道されていた。實に恐るべき怪盜小松三治である

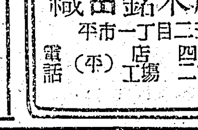
をわり

岡田ミルクプラント特製
バター203圓
½ポンド 公定價格
市內主要食料品にてお買求下さい

秋季レクリ週間參加【映畫祭】
11月1日より
愛染草
上原謙 水戸光子 暁テル子 （新人）目黒幸子 千明みゆき 英百合子 青山五郎
かりそめの初夜に芽生えた戀の試錬と波瀾の幾年月……上原、水戸の新愛染コンビが描く悲戀大メロドラマ
川口松太郎原作『かりそめの初夜』より
映畫は大映
世界館

正確で安い時計は
誠光堂
平市銀座通 電九八八番

銘木
ベニヤ板各種 床柱天井板 建築木材一式



織田銘木店
平市一丁目二五 電話（平）店四六〇 工場二三五

◇最高能度を誇る
新星の醫藥品
局方ブドウ糖
局方サルチル酸ソーダ
ザルソブロカ糖（注）
ブドウ糖（注）
其の他各種
新星藥品工業株式會社
平市大町電353．668

文化式 平デザイナー洋裁
裁斷科五ヶ月生募集中（十一月三日入會）平市紺屋町

皆様の藥局
武田藥局
藥劑師 武田三郎
平市聚樂館前

綿と蒲團
諸官公廳御用達
鈴木製綿店
平市新川町 電四二三番 工場 平市古鍛冶町一八
◇打綿はお電話下されば參上致します